

# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	緑の広場設置事業費										担当課	部課名	都市整備部公園課			
予算科目コード	会計	01	款	03	項	01	目	02	細目	002	説明	01	課等の長	政井 利信	電話	4344

## 1. 事業概要

事業開始年度	昭和 47 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	市内に散在する空地を借地して、市民の憩いの場として開放し、災害時の一時避難場所とするなどの有効活用を図り、良好かつ快適な生活環境の確保を図る。						
対象	1. 個人	市民				429,317 人	
根拠法令等	その他(要綱等) 藤沢市緑の広場の確保に関する要綱						
事業実施内容	地域住民の憩いの場として緑の広場を適正に管理するため、緑の広場パトロールを実施した。 緑の広場 70カ所(平成31年3月31日現在)						
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先: 神谷造園 ほか) (委託等内容: 緑の広場パトロール ほか) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( : ) <input type="checkbox"/> その他 ( )						

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額	事業費節別内訳		3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)	
	49,989 千円	費目	支出済額(千円)		主な事業内容
		需用費	1,610 千円		消耗品費, 印刷製本費, 光熱水費等
		役務費	188 千円		保険料
		委託料	2,753 千円		緑の広場パトロール等業務委託等
		使用料及び賃借料	45,186 千円		土地賃借料
	原材料費	252 千円	その他原材料費		
財源内訳	H30年度 支出済額	事業費節別財源内訳		平成30年度	
	49,989 千円	費目	支出済額(千円)	正規職員等	0.80
		分担金・負担金		再任用短時・任期付短時職員	0.00
		使用料・手数料		非常勤職員	0.00
		国庫支出金		合計	0.80
		県支出金		※正規職員等=正規職員+再任用職員(短時以外)+任期付職員(短時以外)+常勤嘱託職員	
その他( )					
	一般財源	49,989 千円			

## 4. コスト分析

コスト 支出	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
	行政費用 A	60,224	60,286	75,206	53,868			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	57,501	60,312	71,663	57,698			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	49,863	52,595	52,330	49,989			
	償還金利子	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	7,638	7,717	19,333	7,709			
	職員数(常勤 非常勤)	0.80 0.00	0.80 0.00	2.00 0.00	0.80 0.00			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	7,232	7,281	18,438	7,334			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	406	436	895	375			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	2,723	-26	3,543	-3,830			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	2,723	-26	3,543	-3,830			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
④その他( )	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口(円)	143.18	420,619	141.81	425,105	175.92	427,501	125.47	429,317



# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	市民農園運営費										担当課	部課名	都市整備部公園課			
予算科目コード	会計	01	款	03	項	01	目	02	細目	004	説明	01	課等の長	政井 利信	電話	4344

## 1. 事業概要

事業開始年度	平成 25 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務
事業概要	農業従事者以外の者が自然とふれあい、野菜や花等を栽培することにより農業に対する理解を深めること等を目的に、本市が特定農地貸付に関する農地法等の特例に関する法律に基づき市民農園を開設し運営を行う。				
対象	1. 個人	市民			429,317 人
根拠法令等	その他(要綱等) 藤沢市市民農園事業運営要綱				
事業実施内容	1 市民農園の草刈、剪定、施設修繕等の維持管理 2 市民農園の更新作業(3年周期) 市民農園20カ所(平成31年3月31日現在)				
事業実施手法(該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 ( : ) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( : ) <input type="checkbox"/> その他 ( : )				

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額	事業費節別内訳		3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)	
	29,948 千円	費目	支出済額(千円)		主な事業内容
		賃金	1,474 千円		事業費賃金
		需用費	7,578 千円		消耗品費, 施設修繕費, 印刷製本費
		役務費	4,270 千円		市民農園維持管理手数料
		使用料及び賃借料	16,606 千円		市民農園用地土地賃借料
	原材料費	20 千円	維持補修用原材料		
財源内訳	H30年度 支出済額	事業費節別財源内訳		平成30年度	
	29,948 千円	費目	支出済額(千円)	正規職員等	2.80
		分担金・負担金		再任用短時・任期付短時職員	0.00
		使用料・手数料		非常勤職員	0.00
		国庫支出金		合計	2.80
		県支出金		※正規職員等=正規職員+再任用職員(短時以外)+任期付職員(短時以外)+常勤嘱託職員	
その他(利用料収入)	8,154 千円				
	一般財源	21,794 千円			

## 4. コスト分析

コスト支出	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
	行政費用 A	68,504	63,357	35,268	60,684			
	(1)現金を伴う支出(千円)	61,016	61,405	40,028	56,930			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	40,012	34,397	25,528	29,948			
	償還金利子	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	21,004	27,008	14,500	26,982			
	職員数(常勤 非常勤)	2.20 0.00	2.80 0.00	1.50 0.00	2.80 0.00			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	19,888	25,483	13,829	25,668			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	1,116	1,525	671	1,314			
	(2)現金を伴わない支出(千円)	7,488	1,952	-4,760	3,754			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	7,488	1,952	-4,760	3,754			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
④その他( )	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口(円)	162.86	420,619	149.04	425,105	82.50	427,501	141.35	429,317

成果実績	指標名	市民農園利用率	目標	90	単位	90	単位	90	単位	90	単位
				%		%		%		%	
	実績	83.99	単位	83.55	単位	88.29	単位	88.80	単位		
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由										
	実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)		815,620.91	758,312.39	399,456.34	683,378.38					

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部日額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部日額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

## 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	現在，市民農園は市内全域に20カ所あるが，北部方面の市民農園は利用率が低い。今後については関係部局と調整を図るなどし，事業のあり方を整理していく必要がある。
(2) (1)解決のための今後の取組	利用率の低い市民農園の整理統廃合を図りつつ，関係部局や民間団体等へのシフトが可能であるかを検討していく。

## 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	各市民農園において，利用者が快適に利用出来るよう適正な維持管理を実施した。ただし，北部方面の市民農園については利用率が低調であった。	
今後の方針	事業の方向性	事業縮小
	利用率が低い市民農園については，利用実態を考慮した区画数に縮小するなど協議を進め，事業運営について検討していく。	

## 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
18	緑の広場から制度移行した市民農園に関する事	無	有	1	

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

## 8. 部長確認欄

部名	都市整備部	氏名	藤村 勝己	確認日	2019/8/7
----	-------	----	-------	-----	----------

# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	公園管理業務費								担当課	部課名	都市整備部公園課					
予算科目コード	会計	01	款	09	項	04	目	04		細目	002	説明	01	課等の長	政井 利信	電話

## 1. 事業概要

事業開始年度	昭和 48 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	公園利用者の利便性と安全性を確保しつつ、みどり豊かな都市環境の向上を図り、市民に潤いと憩いの空間を提供するため、公園内の樹木剪定や草刈り、施設の点検など定期的な維持管理を実施するもの。						
対象	1. 個人	市民					429,317 人
根拠法令等	法律等	都市公園法, 都市公園法施行令, 都市公園法施行規則, 藤沢市都市公園条例, 藤沢市都市公園条例施行規則					
事業実施内容	1 公園内の定期的な維持管理 2 公園内の遊具及び施設の改修・修繕						
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施						
	<input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 ( 指定管理者 : (公財) 藤沢市まちづくり協会・藤沢市緑化事業協同組合グループ ) ( 委託等内容 : 新林公園ほか11公園の管理運営 )						
	<input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( : )						
	<input type="checkbox"/> その他 ( )						

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度	事業費節別内訳		
	支出済額	費 目	支出済額 (千円)	主な事業内容
	351,112 千円	需用費	29,075 千円	消耗品費, 施設修繕費, 光熱水費等
		役務費	3,580 千円	公園維持管理作業手数料
		委託料	258,558 千円	指定管理料, 公園維持管理委託, 保守点検委託
使用料及び賃借料		59,118 千円	公園用地土地賃借料	
	その他	781 千円	報酬費, 旅費, 原材料費, 負担金補助及び交付金	
財源内訳	H30年度	事業費節別財源内訳		
	支出済額	費 目	支出済額 (千円)	
	351,112 千円	分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
その他 (公園使用料等)		25,826 千円		
一般財源		325,286 千円		

3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)	
	平成30年度
正規職員等	3.40
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	3.40

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

## 4. コスト分析

年 度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
コスト	行政費用 A	728,484	741,215	736,187	750,086			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	354,419	370,664	370,464	383,875			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	333,415	337,870	337,597	351,112			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	21,004	32,794	32,867	32,763			
	職員数(常勤 非常勤)	2.20   0.00	3.40   0.00	3.40   0.00	3.40   0.00			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	19,888	30,943	31,345	31,168			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	1,116	1,851	1,522	1,595			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	374,065	370,551	365,723	366,211			
	①減価償却費	366,577	366,577	366,577	366,577			
	②退職給与引当金繰入額	7,488	3,974	-854	-366			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
	④その他 ( )	0	0	0	0			
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	1731.93	420,619	1743.60	425,105	1722.07	427,501	1747.16	429,317

成果実績	指標名	—	目標	—	単位	—	単位	—	単位	—	単位
	実績	—	実績	—	単位	—	単位	—	単位	—	単位
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由		公園の維持管理を目的とした事務事業のため、指標の設定はできない。								
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)		—		—		—		—		—	

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部日額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部日額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

## 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	経年劣化等により，施設の破損等が生じ，公園利用者の使用において支障が生じた。
(2) (1)解決のための今後の取組	当該施設の速やかな修繕により，公園利用者に対する支障を最低限度に抑える。

## 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	公園緑地の遊具の安全性の確保が図られたほか，公園施設の修繕等により市民に潤いと憩いの空間を提供することができた。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	公園利用者の利便性と安全性を確保するため，引き続き，公園内の樹木や施設などの適切な維持管理を実施する。	

## 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
1	公園管理者の事務に関すること	有	有		
2	都市公園の設置等の告示	無	無	1	
3	公園台帳の整備及び管理に関すること	有	有	1	
4	都市公園の維持管理に関する支援	無	有	1	
6	指定管理者の維持管理及び運営指導に関すること	無	有	1	
7	都市公園，緑の広場等の境界確定及び土地境界証明書の交付に関すること	無	有	1	1
8	都市公園等の賃貸借契約及び使用貸借契約に関すること	無	有	1	3
9	都市公園の管理等許可及び使用料の徴収	無	有	1	
10	都市公園の自費施工工事の事務に関すること	無	有	1	
17	公金(その他証明閲覧手数料)の取り扱いに関すること	無	有		3

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

## 8. 部長確認欄

部名	都市整備部	氏名	藤村 勝己	確認日	2019/8/7
----	-------	----	-------	-----	----------

# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	公園愛護会育成費										担当課	部課名	都市整備部公園課			
予算科目コード	会計	01	款	09	項	04	目	04	細目	002	説明	03	課等の長	政井 利信	電話	4344

## 1. 事業概要

事業開始年度	昭和 57 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	都市公園は地域のレクリエーションやコミュニティ形成の場として日常生活の中で欠くことができない施設となっている。これらの公園のうち街区公園等の日常的な清掃や除草、花壇管理等の公園美化活動を地域住民の協力を得て実施するもの。						
対象	1. 個人	市民					429,317 人
根拠法令等	その他(要綱等)	藤沢市公園愛護活動実施要綱, 藤沢市総合公園美化保全活動実施要綱, 藤沢市総合公園美化保全活動団体報償金交付要綱					
事業実施内容	街区公園等の日常的な管理を地域住民の協力を得て行うため、自主的な活動のための支援や交付金の支出、愛護会倉庫の設置などを実施し、各公園愛護会の育成を図るもの。						
事業実施手法(該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 ( : ) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( : ) <input checked="" type="checkbox"/> その他 (公園美化推進団体による美化保全活動)						

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 2,308 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額(千円)	主な事業内容
		需用費	517 千円	消耗品
		原材料費	243 千円	その他原材料
		備品購入費	1,048 千円	公園愛護会倉庫設置
		負担金補助及び交付金	500 千円	公園美化推進団体に対する報償金
財源内訳	H30年度 支出済額 2,308 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額(千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他 ( )		
一般財源	2,308 千円			

### 3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	平成30年度
正規職員等	1.00
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	1.00

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

## 4. コスト分析

年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
コスト 支出	行政費用 A	9,048	13,964	11,205	11,836			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	7,006	12,635	11,456	11,944			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	1,278	2,990	1,789	2,308			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	5,728	9,645	9,667	9,636			
	職員数(常勤 非常勤)	0.60 0.00	1.00 0.00	1.00 0.00	1.00 0.00			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	5,424	9,101	9,219	9,167			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	304	544	448	469			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	2,042	1,329	-251	-108			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	2,042	1,329	-251	-108			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
	④その他 ( )	0	0	0	0			
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	21.51	420,619	32.85	425,105	26.21	427,501	27.57	429,317

成果実績	指標名	全公園数に対する愛護会設置公園の割合	目標	70	単位	70	単位	70	単位	70	単位
				%		%		%		%	
	実績	53.00	単位	52.63	単位	52.44	単位	51.61	単位		
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由										
	実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)		170,716.98	265,323.96	213,672.77	229,335.40					

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員（一部日額報酬の非常勤職員を含む）

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬（一部日額報酬を含む）の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

## 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	役員の高齢化により，活動内容の縮小が見受けられるようになってきており，活動団体数も減少している。
(2) (1)解決のための今後の取組	高齢化が著しい愛護会に対して，若い世代の取り込みを促していく。

## 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	公園愛護会に対して活性化を図るための各種支援を実施しており，活動団体数は減少しているものの，愛護会が設置されている公園については，地域と一体となった公園の美化が図られた。	
今後の方針	事業の方向性	<b>現状維持</b>
	地域と市民の財産である公園の管理・運営を市との協働で行う愛護会活動は，公園を快適な空間として維持管理するだけでなく，地域とのコミュニケーション活動の場にもなっている。しかし，現状では活動団体数が減少していることから，今後は愛護会の周知等を行い，活動団体数を増やし，地域と一体となった公園管理を行っていく。	

## 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託（一部含む）の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
14	各地区センター・公民館に対し，愛護会設立及び運営に関し支援を行う	無	有	1	1
15	総合公園美化推進団体に関すること	無	有	1	1

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

## 8. 部長確認欄

部名	都市整備部	氏名	藤村 勝己	確認日	2019/8/7
----	-------	----	-------	-----	----------



# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	公園愛護会育成費(地域執行分)										担当課	部課名	都市整備部公園課			
予算科目コード	会計	01	款	09	項	04	目	04	細目	002	説明	04	課等の長	政井 利信	電話	4344

## 1. 事業概要

事業開始年度	不明	年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	任意自治事務										
事業概要	都市公園は地域のレクリエーションやコミュニティ形成の場として日常生活の中で欠くことができない施設となっている。これらの公園のうち街区公園等の日常的な清掃や除草、花壇管理等の公園美化活動を地域住民の協力を得て実施するため、新設される公園愛護会に交付金を支払うもの。																
対象	1. 個人	市民														429,317	人
根拠法令等	その他(要綱等) 藤沢市公園愛護活動実施要綱, 藤沢市公園愛護会連絡協議会交付金交付要綱																
事業実施内容	新設される公園愛護会に自主的な活動のための交付金の支出を実施するもの。																
事業実施手法(該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 ( : ) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( : ) <input checked="" type="checkbox"/> その他 (公園美化推進団体による美化保全活動)																

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額	事業費節別内訳		
		費目	支出済額(千円)	主な事業内容
		0 千円		
財源内訳	H30年度 支出済額	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額(千円)	
		分担金・負担金		
		0 千円		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
その他( )				
一般財源				

3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)	
	平成30年度
正規職員等	0.10
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	0.10

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)  
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

## 4. コスト分析

コスト 支出	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	行政費用 A	2,590	620	942	953
	(1)現金を伴う支出(千円)	1,909	964	967	964
	事業費(支出済額-②報酬合計)	0	0	0	0
	償還金利子	0	0	0	0
	人件費合計(①+②+③)	1,909	964	967	964
	職員数(常勤 非常勤)	0.20 0.00	0.10 0.00	0.10 0.00	0.10 0.00
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167
	①職員給与合計(常勤)	1,808	910	922	917
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0
	③退職金相当額	101	54	45	47
	(2)現金を伴わない支出(千円)	681	-344	-25	-11
	①減価償却費	0	0	0	0
	②退職給与引当金繰入額	681	-344	-25	-11
	③不納欠損額	0	0	0	0
④その他( )	0	0	0	0	
市民1人あたりの負担額 A/人口(円)	6.16 420,619	1.46 425,105	2.20 427,501	2.22 429,317	

成果実績	指標名	全公園数に対する愛護会設置公園の割合	目標	70	単位	70	単位	70	単位	70	単位
				%		%		%		%	
	実績	53.00	単位	52.63	単位	52.44	単位	51.61	単位		
			%		%		%		%		%
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由										
	実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)		48,867.92	11,780.35	17,963.39	18,465.41					

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部日額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部日額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

## 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	役員の高齢化により，活動内容の縮小が見受けられるようになってきており，活動団体数も減少している。
(2) (1)解決のための今後の取組	高齢化が著しい愛護会に対して，若い世代の取り込みを促していく。

## 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	公園愛護会に対して活性化を図るための各種支援を実施しており，活動団体数は減少しているものの，愛護会が設置されている公園については，地域と一体となった公園の美化が図られた。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	地域と市民の財産である公園の管理・運営を市との協働で行う愛護会活動は，公園を快適な空間として維持管理するだけでなく，地域とのコミュニケーション活動の場にもなっている。しかし，現状では活動団体数が減少していることから，今後は愛護会の周知等を行い，活動団体数を増やし，地域と一体となった公園管理を行っていく。	

## 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
14	各地区センター・公民館に対し，愛護会設立及び運営に関し支援を行う	無	有	1	1
15	総合公園美化推進団体に関すること	無	有	1	1

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

## 8. 部長確認欄

部名	都市整備部	氏名	藤村 勝己	確認日	2019/8/7
----	-------	----	-------	-----	----------

# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	公園新設事務費										担当課	部課名	都市整備部公園課			
予算科目コード	会計	01	款	09	項	04	目	04	細目	003	説明	01	課等の長	政井 利信	電話	4341

## 1. 事業概要

事業開始年度	昭和 48 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	公園新設事業の円滑な執行に関する事務						
対象	4. その他	都市公園の新設を行う事務事業				429,317 人	
根拠法令等	法律等	都市公園法, 藤沢市都市公園条例					
事業実施内容	公園新設事業を進めるにあたり, 地域住民との協働による整備計画の作成及び関係権利者との交渉などを行った。						
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施						
	<input type="checkbox"/> 委託・指定管理	(	:	)			
	<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	(	:	)			
	<input type="checkbox"/> その他	(	:	)			

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 621 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		旅費	47 千円	普通旅費
		需用費	574 千円	消耗品費, 燃料費, 車両修繕費, 印刷製本費
財源内訳	H30年度 支出済額 621 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他 ( )		
一般財源	621 千円			

### 3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	平成30年度
正規職員等	1.00
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	1.00

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)  
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

## 4. コスト分析

コスト 支出	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
	行政費用 A	21,235	8,378	10,263	10,149			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	15,789	10,453	10,514	10,257			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	513	808	847	621			
	償還金利子	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	15,276	9,645	9,667	9,636			
	職員数(常勤 非常勤)	1.60  0.00	1.00  0.00	1.00  0.00	1.00  0.00			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	14,464	9,101	9,219	9,167			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	812	544	448	469			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	5,446	-2,075	-251	-108			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	5,446	-2,075	-251	-108			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
④その他( )	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	50.49	420,619	19.71	425,105	24.01	427,501	23.64	429,317

成果実績	指標名	目標	—	単位	—	単位	—	単位	—
		実績	—	単位	—	単位	—	単位	—
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由		支出の大半が義務的な経費や事務経費であるため、指標の設定ができない。						
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)		—		—		—		—	

※1 職員数・・・[常勤]一般職員, 再任用職員, 任期付職員, 嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部月額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部月額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し, 事業に従事する一般職員数を乗じたもの

## 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	特になし
(2) (1)解決のための今後の取組	特になし

## 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	地域住民との協働による公園の整備計画作成に取り組むことができた。また、関係地権者との交渉も良好に進められた。	
今後の方針	事業の方向性	<b>現状維持</b>
	地域住民との協働による公園の計画及び整備を円滑に進めていく。	

## 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
11	都市公園の事業認可申請に関すること	無	有	1	1
12	都市公園の新設, 改良及び修繕に関すること	無	無	3	3

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満, レベル2は10%以上30%未満, レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響, レベル2は部内への影響, レベル3は他部又は全庁への影響。

## 8. 部長確認欄

部名	都市整備部	氏名	藤村 勝己	確認日	2019/8/7
----	-------	----	-------	-----	----------

# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	近隣・街区公園新設事業費										担当課	部課名	都市整備部公園課			
予算科目コード	会計	01	款	09	項	04	目	04	細目	003	説明	02	課等の長	政井 利信	電話	4341

## 1. 事業概要

事業開始年度	昭和 45 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	地域コミュニティ形成の場、災害時の一時避難場所等の役割を担い、かつ市民に潤いと安らぎを与える身近なみどりの空間として近隣・街区公園の整備推進を図る。 市民一人当たりの公園面積10㎡(近隣・街区公園分は2.5㎡)を目標に、都市計画公園の整備及び身近な公園への未到達区域内(概ね半径250m以内に1箇所)の整備を優先的に行う。						
対象	1. 個人	市民					429,317 人
根拠法令等	法律等	都市計画法, 都市公園法					
事業実施内容	1 吉野町公園用地測量委託 2 (仮称)上藤ヶ谷公園ワークショップ運営委託 3 宮ノ下公園施設整備工事 4 白旗廻り第三公園整備工事						
事業実施手法(該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先: 株式会社 湘南ウイステリア) (委託等内容: 吉野町公園用地測量委託) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( ): <input type="checkbox"/> その他 ( )						

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 198,005 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		役員費	980 千円	宮ノ下公園樹林地剪定作業など
		委託料	5,811 千円	吉野町公園用地測量委託など
		工事請負費	191,021 千円	宮ノ下公園, 白旗廻り第三公園整備工事
		補償補填及び賠償金	193 千円	新設公園整備に伴う損失補償料
財源内訳	H30年度 支出済額 198,005 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金	51,980 千円	
		県支出金		
		その他 (地方債)	98,600 千円	
一般財源	47,425 千円			

3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)	
	平成30年度
正規職員等	3.40
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	3.40

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)  
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

## 4. コスト分析

コスト 支出	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
	行政費用 A	475,390	119,186	465,307	230,090			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	476,559	115,212	465,849	230,768			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	455,907	82,418	432,015	198,005			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	20,652	32,794	33,834	32,763			
	職員数(常勤 非常勤)	2.20 0.00	3.40 0.00	3.50 0.00	3.40 0.00			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	19,536	30,943	32,267	31,168			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	1,116	1,851	1,567	1,595			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-1,169	3,974	-542	-678			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	-1,169	3,974	-542	-678			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
④その他( )	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	1130.22	420,619	280.37	425,105	1088.43	427,501	535.94	429,317

成果実績	指標名	開設済み都市計画公園面積率 (住区基幹公園)	目標	100	単位	100	単位	100	単位	100	単位
				%		%		%		%	
	実績	76.23	単位	76.48	単位	76.50	単位	78.72	単位		
			%	%	%	%					
数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由											
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)			6,236,258.69	1,558,394.35	6,082,444.44	2,922,891.26					

※1 職員数・・・〔常勤〕一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員〔非常勤〕月額報酬の非常勤職員（一部日額報酬の非常勤職員を含む）

※2 人件費・・・〔常勤〕任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出〔非常勤〕月額報酬（一部日額報酬を含む）の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

## 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	長期未着手都市計画公園の整備プログラムの確立に向けた検討を進めることが必要。
(2) (1)解決のための今後の取組	藤沢市都市計画公園・緑地等の整備状況を考慮し，緑の広場や生産緑地地区等の空地を活用した公園・緑地の整備に向けて検討を開始する。

## 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	宮ノ下公園及び白旗廻り第三公園の整備が完了したことにより，地域コミュニティ形成の場，災害時の一時避難場所等の役割を担う公園の整備推進が図られた。 用地測量を実施したことにより，用地取得に伴う資料作成が図られた。また，ワークショップ運営委託を実施した結果，地域住民からの意見を取り入れた公園整備計画を作成することができた。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	市民の多様なレクリエーション，憩いの場，健康増進の場，防災上の役割や，都市空間において四季を感じられる空間の確保など多様な機能を有した地域コミュニティの場とする近隣・街区公園の整備は必要であることから，用地確保等を推進する。併せて，長期未着手都市計画公園については，見直しを進めるとともに，身近な公園への未到達区域の解消を図る。	

## 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託（一部含む）の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
11	都市公園の事業認可申請に関すること	無	有	1	1
12	都市公園の新設，改良及び修繕に関すること	無	無	3	3

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

## 8. 部長確認欄

部名	都市整備部	氏名	藤村 勝己	確認日	2019/8/7
----	-------	----	-------	-----	----------